

ENTERTAINMENT



『3月のライオン 1』
羽海野 チカ／著
先崎 学／将棋監修
白泉社
2008年

主人公の桐山零は17歳のプロ棋士。事故で家族を亡くし、生きていくために将棋の道を選ぶ。厳しい勝負の世界で不器用な零は様々な壁にぶつかるが、和菓子屋を営んでいる川本家をはじめとした周囲の助けを借り、少しずつ成長していく。

骨太な将棋漫画でありつつ、「食」にまつわるエピソードも多数ある。カレーやからあげ、おにぎりといった日常的なメニューがおいしそうに描かれ、かわいらしいお菓子も物語を彩っている。

作中で描かれる登場人物の「食」への執着は思わず笑ってしまうほど。辛い現実にはきながら困むこととなる食事のシーンもあり、「食べること＝前を向くためのエネルギーを充填すること」というメッセージが伺える。はじめは自分の殻に閉じこもっていた零も、川本家の人々と食卓を共にするうちに、素直に感情を表すようになっていく。

春は新しい環境に飛び込む季節。戸惑いながらも前進する零の姿や力が湧いてくるような料理に背中を押してもらえるはず。

「ユースフルエイジ (Youthful Age)」は YA世代に送る、本・漫画・映画・音楽などのおすすめ情報を掲載した渋谷区立図書館が発行する定期刊行物です。

YA(ワイエー)とは…
Young Adult(ヤングアダルト)の略で、おおむね12歳から18歳までの人たちのことをさします。

ユースフルエイジ

2023年 4月・5月号【No.13】

発行／編集 渋谷区立図書館

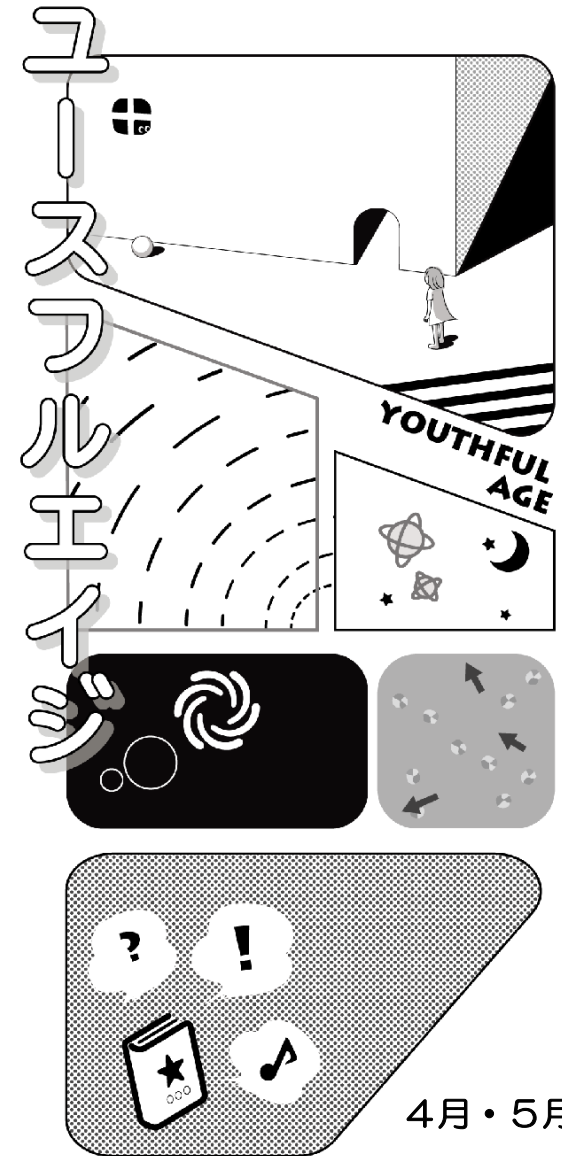
株式会社図書館流通センター

発行日 2023年 4月

渋谷区立中央図書館

電話 3403-2591

住所 渋谷区神宮前1-4-1



4月・5月号
【No.13】

SHIBUYA CITY LIBRARIES

Recommended books

Pick Up!

花より団子



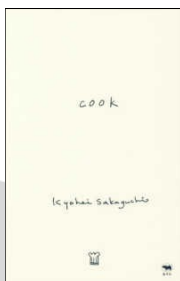
『食るとは
どういうことか』
佐藤 洋一郎／著
勉誠出版(発売)
2022年

花を見るよりお団子を食べる方が良い？ そもそも食べるって何？「食べる」はただ「食べる」だけでは始まり、そして終わりもしない。「食べる」という行為は複数の営みの連鎖でできている。「食べる」営みから食文化について考える一冊。



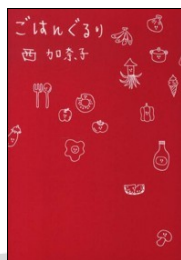
『おじいちゃんとパン』
たな／絵・文
パイインターナショナル
2017年

おじいちゃんはパンに甘いものを塗って食べる。今日のおじいちゃんは何をパンに塗るんだろう？「ぼく」とおじいちゃんのやりとりほっこり。次々に登場するトーストに心奪われる、目にもおいしい絵本。



『cook』
坂口 恭平／著
晶文社
2018年

「僕はこの本を精神的にかなりきつい状態で日々を送っている人に届けたいと思っている」
躁うつ病の著者は一ヶ月間ひたすら料理を作り、その記録を残していくことで、台所が心を落ち着けられる自分の居場所となっていく。温かみのある文字や写真を見て楽しみ、読んで考え、作って感じるができる「超」料理本。



『ごはんぐるり』
西 加奈子／著
NHK出版
2013年

「ぐるり」とは周りのこと。身近なごはん周りや故郷の味、各国料理体験、それらを通してのゆるい人生哲学など、話題は盛りだくさん。笑ったり、ジーンとしたり、新たな発見があったり…。ごはんにつわる笑い話や失敗談など、魅力的な思い出エピソードが詰まったエッセイ。

New!

113の国と地域&日本47都道府県のおやつを食の雑学とともに解説。海外の名物菓子から、日本の知られざるローカルなおやつまでたっぷり紹介されている。各地で愛されるお菓子をとおして歴史や文化を学ぶことができる。



『世界のお菓子図鑑』
地球の歩き方編集部／編集
地球の歩き方
Gakko(発売)
2022年

衣食住から、かわいさの秘密、その裏に見え隠れするあざとさまで、エナガとシマエナガのすべてを徹底解説。エサを待って団子のように一列に並ぶ幼鳥たちの様子など、愛らしい写真も数多く掲載されています。



『とことんエナガ、シマエナガ』
BIRDERR編集部／編
文一総合出版
2022年

COLUMN

渋谷の桜

代々木公園や渋谷駅前のさくら通りなど、渋谷には多くの花見スポットがあります。その中でも、江戸時代から桜の名所として知られていたのが金王八幡宮です。社殿の傍らにたえず金王桜は渋谷区指定天然記念物です。源義朝に仕えたという金王丸の伝説が残っており、江戸三名桜のひとつにも数えられています。

金王八幡宮は渋谷駅より徒歩5分。古くから人々に愛されてきた桜の木に、ぜひ会いに行ってみてください。